

製品名: SYNE2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18505**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:300, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	757kDa

抗原情報

遺伝子名	SYNE2
別名	KIAA1011 NUA
遺伝子 ID	23224.0
SwissProt ID	Q8WXH0
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 360~440

背景

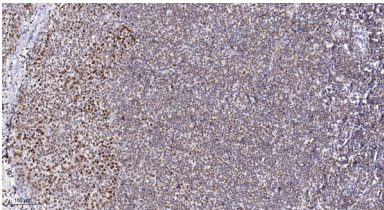
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質 F アクチンに結合する核外膜タンパク質です。この結合は核を細胞骨格につなぎ止め、核の構造的完全性の維持を助けます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つ

かっています。[RefSeq 提供、2009年3月],ドメイン: Klarsicht ドメインは核膜へのターゲティングを媒介します。機能: 核の組織化と構造的完全性の維持に関与します。核を細胞骨格につなぎ止めるアンカータンパク質であると考えられます。核膜および細胞質の F-アクチンと相互作用して、核を細胞骨格に接続します。類似性:ネスプリンファミリーに属します。類似性:アクチン結合ドメインを1つ含みます。類似性:KASH ドメインを1つ含みます。類似性:LRR (ロイシンリッチ) リピートを13個含みます。類似性:CH (カルポニン相同) ドメインを2個含みます。類似性:スペクトリンリピートを9個含みます。細胞内局在:タンパク質の大部分は細胞質にありますが、C末端部分は核膜、おそらくは外核膜と関連しています。有糸分裂細胞での分解中も核膜と関連したままになります。サブユニット:N末端ドメインを介して F-アクチンと相互作用します。組織特異性:広く発現しており、腎臓、成人および胎児の肝臓、胃、胎盤でより高レベルです。骨格筋と脳では弱い発現を示す。アイソフォーム5は脾臓、骨格筋、心臓で高い発現を示す。

研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞内マーカー; 核; 核膜; シグナル伝達; 細胞骨格/ECM; 細胞骨格; マイクロフィラメント; アクチンなど; アクチン結合タンパク質; 神経科学; プロセス

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。